

令和7年度 舞鶴引揚記念館「語り部」養成講座

受講生の募集について

薄れゆく引き揚げやシベリア抑留の史実を、13年間にわたり引揚者をあたたかく迎えた舞鶴から後世へ語り継いでいくため、下記のとおり「語り部」養成講座を開講することとし、受講生を募集いたしますのでお知らせします。

中学生や高校生の受講が増えていることから、講座の一部を「一般の部」と「学生の部」に分けて開講するとともに、館内展示資料について、より理解を深めるための講座内容とし、修了後の円滑な語り部活動への参加を促します。

記

1. 目的

戦後80年が経過し、引き揚げやシベリア抑留の記憶が薄れゆく中、戦争を知らない世代の来館者が増加し、「語り部」の存在はますます重要になってきています。

引き揚げ当時の時代背景や展示資料に込められた想い、また、「引き揚げ」や「シベリア抑留」の 史実とあわせて、あたたかく引揚者を迎えたまちの歴史を語り継ぎ、より充実した継承事業をおこなう ため、「語り部」養成講座を実施します。

2. 日時(開講日)

令和8年1月17日(土)~3月7日(土)に6日間(学生は5日間)で、講座の一部を一般と学生に分けて開講します。

【開講日数】一般……共通4日、個別2日の合計6日間 学生……共通4日、個別1日の合計5日間

【講習時間】いずれも13:00~16:00(最終日のみ16:30まで)

	一般	学生	
1月目	令和8年1月17日(土) 令和8年1月17日(土)		
2日目		令和8年1月24日(土)	
	令和8年1月31日(土)		
3月目	令和8年2月7日(土)	令和8年2月7日(土)	
4月目	令和8年2月14日(土)		
5月目	令和8年2月28日(土)	令和8年2月28日(土)	
6日目	令和8年3月7日(土) 令和8年3月7日(土)【学生は5日目		





- 3. 場所 舞鶴引揚記念館 セミナールーム
- 4. 主催 舞鶴市
- 5. 実施 NPO法人 舞鶴・引揚語りの会(委託事業)
- 6. 募集期間 令和7年12月1日(月)から令和8年1月9日(金)
- 7. 定員 一般20名、学生20名(先着順)
- 8. 対象者 語り部活動を行う意欲のある小学6年生以上
- 9. 応募方法 氏名(フリガナ)・住所・生年月日・年齢(学生は学校名・学年)・電話番号 を舞鶴引揚記念館まで
 - ※ 電話(0773-68-0836)、FAX(0773-68-0370) または申込みフォームで申し込んでください。
 - ※ FAXの場合は「語り部養成講座」受講の旨を明記してください。

申込みフォーム ⇒

10. 受講料 無料(入館料も無料)





▲ 昨年の語り部養成講座の様子



▲ 語り部の活動の様子





11. 講座内容

※ 内容は変更になる場合があります。

月日	講座	時間	内 容	備考	
1月17日 (土)	開講式	13 : 00~14 : 00	開講式・オリエンテーション		
	第1講座	14 : 10~15 : 00	舞鶴引揚記念館と世界記憶遺産 共通		
	第2講座	15 : 10~16 : 00	近代史・満州国・シベリア抑留の概要		
1月24日 (土)	学生講座	13:00~16:00	近代史・シベリア抑留・引き揚げ	学生	
1月31日 (土)	第3講座	13:00~13:30	ソ連参戦		
	第4講座	13 : 30~15 : 20	シベリア抑留の概要・体験談 (DVD)	一般	
	第5講座	15 : 30~16 : 00	満洲引き揚げ(紙芝居)・ワークショップ		
2月7日(土)	第6講座	13 : 00~14 : 00	展示資料説明①		
	第7講座	14 : 10~15 : 00	展示資料説明②	共通	
	第8講座	15 : 10~16 : 00	展示資料説明③・ワークショップ		
2月14日(土)	第9講座	13 : 00~14 : 00	展示資料説明④	一般	
	第10講座	14 : 10~15 : 00	展示資料説明⑤		
	第11講座	15 : 10~16 : 00	展示資料説明について・ワークショップ		
2月28日 (土)	第12講座	13:00~14:00	展示資料説明⑥		
	第13講座	14 : 10~15 : 00	展示資料説明⑦	共通	
	第14講座	15 : 10~16 : 00	振り返り・ワークショップ		
3月7日(土)	第15講座	13 : 00~14 : 30	実践研修		
	第16講座	14 : 40~15 : 30	ワークショップ	共通	
	閉講式	15 : 40~16 : 30	閉講式・修了書授与		

12. その他 16講座中12講座以上かつ5日以上受講の受講者に修了証書を授与 (学生は4日以上参加の受講者)





《参考》

舞鶴引揚記念館「語り部」養成講座の経緯

平成16年度 体験者による語り部の高齢化等により、市の養成講座スタート。

以降、平成21年度まで毎年開催。

平成22年度 応募者が少なく中止。以降中断。

平成27年度 語り部の高齢化と世界記憶遺産登録による来館者の増加等で、

語り部の増員が急務となり、「語り部」養成講座を6年ぶりに開催。

受講者:17名

平成28年度 「語り部」養成講座開始以降、初めて中学生が受講。

受講者:20名

(うち中学生3名※平成29年度から学生語り部として活動)

※ 以降、学生(小学6年生~大学生)の受講が続いている

NPO法人 舞鶴・引揚語りの会 会員数 (令和7年11月1日現在)

83名

学生語り部 参加者数 (令和7年11月1日現在)

46名(中学生22名、高校生16名、大学生8名)

